

防災の秋！松本県ヶ丘高校で避難所開設訓練



● 被害状況を地図に記入

10月22日(日)松本県ヶ丘高校避難所開設訓練が行われました。今年松本県ヶ丘高校が避難所指定されている4町会の役員を中心とした第三地区役員のみでの実施でした。防災倉庫の備品を全員で確認した後、建築士による建物の安全確認講習を受け、各活動班に分かれて訓練をしました。今回の訓練には中学生と高校生も参加いただき、ボランティアとして各班に分かれて訓練に参加してもらいました。中学生にとっても貴重な体験の機会だったようで、「勉強になった。また参加したい。」と前向きな感想もいただきました。訓練後の反省会では、班ごとに反省点をまとめ、来年の訓練に向けての課題等を全体で共有しました。



● 仮設トイレの設置訓練



● 発電機の運転訓練



● 段ボールベッド、パーティション組立体験



10月21日(土)あがた運動公園多目的広場で、体育委員会主催の「秋の世代間交流スポーツ講座」が開催されました。子どもから高齢者まで約50名が参加し、チームにわかれてモルック、ボッチャ、グラウンドゴルフを楽しみました。慣れてくると狙ったところに球が行くようになって「ナイス!」「すごいねえ!」という声飛び交っていました。子どもたちのパワーに元気をもらいながら、楽しく世代間交流ができ、とても良いスポーツ講座になりました。

秋の世代間交流 スポーツ講座



モルック



ボッチャ

あがた児童センター秋祭り



10月7日(土)あがた児童センターの秋祭りが開催されました。松商学園高等学校の生徒によるオープニングダンスセレモニーで始まり、子どもたちが制作したキーホルダーの無料配布や射的ゲーム、民生児童委員のみなさんによるバルーンアート、そして四ツ谷町町会の三代澤英明さんによるミニSLの乗車体験でも盛り上がりしました。

源池小学校 クラブ活動で地域交流

源池小学校では年に4回、4年生から6年生を対象としたクラブ活動の時間があります。その中で、物づくり、手芸、将棋、卓球の4つのクラブについては、今年度も地域の方々に講師となってもらい、子どもたちと交流をしながら指導をしていただきました。地域の方々も子どもたちも楽しく交流している様子でした。



物づくりクラブ



手芸クラブ



将棋クラブ



卓球クラブ

◆◆◆ 各町会の活動紹介コーナー ◆◆◆

西埋橋町会 町会サロン



10月29日(日)、コロナ禍で行われていなかった「西埋橋町会サロン」が開催されました。今回は草木染めの糸で手まり作りをしました。小学生の参加や町会長、町内公民館長も参加され、小さいお子さんから男性でも簡単に楽しく作ることができました。(曾根 淳子)

トライあい・松本 ひので会発表会



10月21日(土)に「ひので会発表会」がトライあい・松本で開催されました。ひので会は、トライあい・松本の利用者で結成され、親睦と教養を高めるため視察研修なども行っています。発表会は、新型コロナウイルスの影響で4年ぶりの開催となりました。会場には手芸・七宝焼き・水墨画の力作が並び、またステージ発表では、コーラスの澄んだ歌声が響き渡りました。



の秋は白樺峠。(上條 恒嗣)

私にとってこの白樺峠が更に魅力的なものは豊富なキノコ類、特にオオツガタケは姿も味も食感も素晴らしく、乗鞍岳の有姿、ワシタカの舞い、アサギマダラの美しさも私を魅きつける。私にとって信州の秋は白樺峠。(上條 恒嗣)



信州松本の素晴らしい自然の中でも秋は一際心が踊る。紅葉の美しさ、美味な果物、山の幸、キノコ：この地に生を受けた幸運に感謝したい。私のような野鳥キチはその思いが強く、ワシタカの群が通過する奈川白樺峠が近くにあることはこの上ない幸運。この峠は日本を代表する山岳ルートで、毎年9月中旬から10月中旬にかけて、2万羽弱のワシタカが南下していく。特に多い種はサシバ、9月下旬に大きな群をつくり、時としてタカ柱を作る。今年、異常な暑さで渡りに影響が出そうとの予想もあった中、9月24日には一日で4,800羽の群を見ることができた。